



2月 春の訪れを感じながら 立春間近

3学期が始まり、学年のまとめを意識して取り組んでいます。学習の確かめを繰り返し取り組んだり、生活の振り返りをしたり、また、協力して活動することを決めたりしている3学期にしようと頑張る児童が多いです。

3学期はあっという間に過ぎていく感じがします。もう1月が終わり、2月になろうとしています。暦の上では節分(2月3日)、立春(2月4日)間近で春が近づいているようです。実感としては寒さの真っ最中なのですけどね。

今年の干支「寅年」の「寅」には発芽、芽吹き、大きく成長という意味が込められているそうです。まさしく寒い冬に準備をし、胎動しながら成長していく3学期を象徴しているようです。

コロナ感染急拡大！最大限の対策を取りながら

このところの県内の新型コロナウイルス感染者数は驚くべき数字で、急拡大に最大限の注意が必要です。いろいろな学習の取り組み方の再確認をしながら進めていきます。

1月に予定していた参観日を取りやめとなり、とても残念です。児童の学習する姿を見ていただきたかったのですが、難しい状況となってしまいました。各学年の学習や児童の様子はホームページにも毎日挙げていますので、どうぞご覧ください。児童のがんばりや、集中している様子、楽しそうに活動している様子が見えていただけたと思います。

生活時程変更(掃除時間割愛)

児童のぞうきんでの掃除は控え、職員での放課後掃除に切り替えます

県から次のような配慮をするよう通達がありました。ぞうきん掃除は床のウィルスが目や口に入る危険性が高まるということです。そのため、ぞうきん掃除をしばらくやめます。児童のそうじ時間をなしにして、午後の時程を10分繰り上げることとします。下校が10分早くなります。

職員がその後教室や各場所を配慮しながらモップ掃除をする予定です。

それほど今、感染拡大に気を付けて行くべき時期だということです。今まで取り組んでいるマスクの正しい着用、5つの場面での手洗い、密接密着を防ぐことなどは継続して、しっかり取り組んでほしいです。

また、県や町からも発信しています通り、布マスクでなく不織布マスクをお願いします。

ウィルス遮断率のデータを見ると不織布マスクの効果がよくわかりますね。

コロナ感染拡大特別警報が発令されています。

感染防止の徹底 連絡相談をこまめにしていましょ。

思うようにストレス発散ができず、子どもたちの心がすっきりしていないかもしれない 子どもたちの心と行動に目を向けて 毎日の声掛けを

コロナウィルス拡大の中、寒くて雨や雪が多く、天気も良くないこの時期。子どもたちの心が晴れやかになかなかならないかもしれません。ご家庭でたくさん話を引き出しているいろいろな思いを聞いてあげてください。

皆が常に健康、安全に気を付けて生活し、明るいい心で、過ごせますよう見守りをよろしくをお願いします。